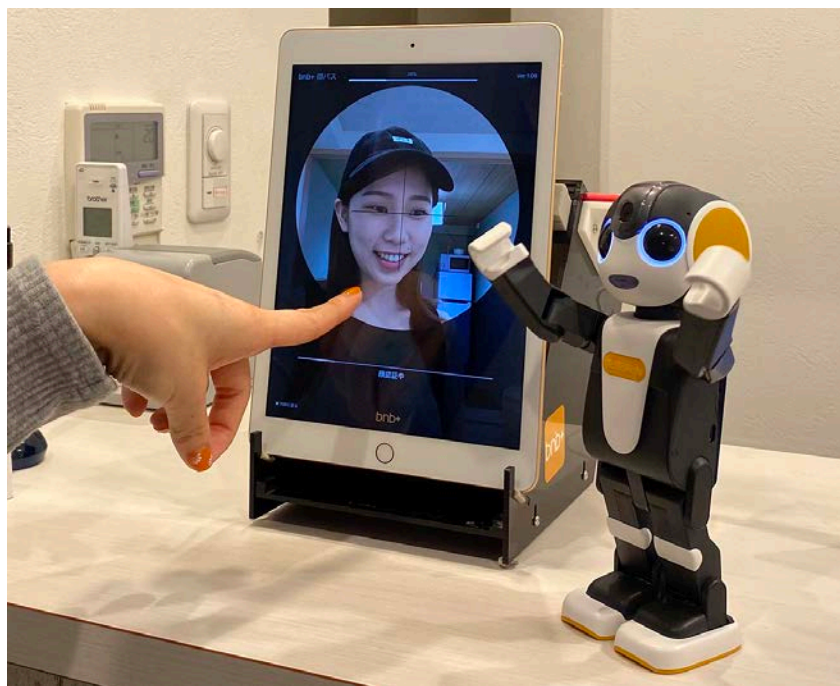


無人のフロントデスクでロボットを通じてチェックイン・アウトなどができる

ホテル「bnb+ 虎ノ門店」において モバイル型ロボット「RoBoHoN（ロボホン）」を活用した 接客サービスを開始



「bnb+ 虎ノ門店」フロント

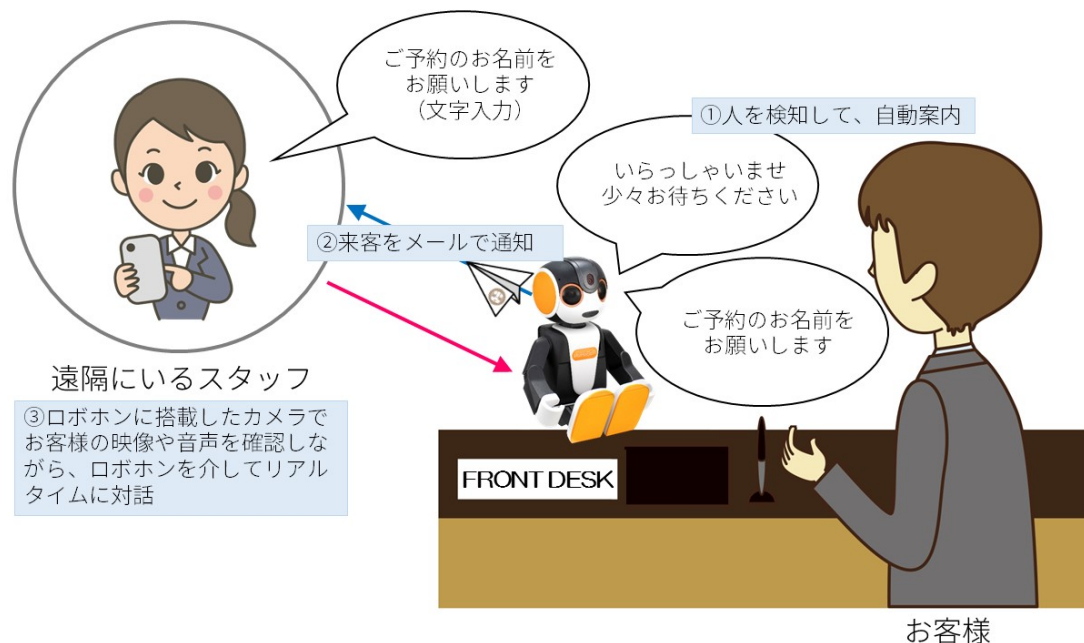
株式会社bnb plus（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高志保博孝）とシャープ株式会社（本社：大阪府堺市、代表取締役会長兼社長：戴正呉）は、bnb plusが運営するホテル「bnb+ 虎ノ門店」において、シャープのモバイル型ロボット「RoBoHoN（ロボホン）」を活用した接客サービスの提供を、本年6月1日より開始します。

本サービスは、シャープが新たに開発したロボホンによる「遠隔接客ソリューション」を活用します。「bnb+ 虎ノ門店」の無人のフロントデスクにロボホンを設置。ロボホンに搭載したカメラがお客を検知すると、あらかじめ設定した「おもてなし」メッセージを発話します。スタッフは離れた場所にある事務所の中で、スマートフォンやタブレット端末を用いてお客様の映像や音声を確認。お客様の名前の確認や問い合わせたい内容、質問への回答などをスマートフォンやタブレット端末に文字で入力すると、ロボホンがスタッフに代わって発話します。お客様は、ロボホンを通じてチェックイン・アウトやスタッフへの相談などを行うことができます。

新型コロナウイルスの影響拡大に伴い、接客距離の確保や接客時間の短縮が求められる中、bnb plusとシャープは、新たな接客スタイルを提案してまいります。

導入機器	導入場所	運用開始日
モバイル型ロボット 「ロボホン」<SR-04M-Y>	「bnb+ 虎ノ門店」 (東京都港区西新橋1丁目23-10 南和ビル3階)	2020年6月1日

■ 遠隔での接客サービスのイメージ



【株式会社bnb plusについて (<https://bnbplus.jp/>)】

株式会社bnb plusは、2018年1月に創業したホステルオペレーターです。東京・大阪を中心に、現在20店舗を運営しており、2020年末までに、新たに10店舗の出店を計画しています。自社開発の宿泊予約施設管理システム「bnb+ 顔パス」は、顔認証システムを活用し、チェックイン・アウトなどのスタッフ業務の効率化を実現。今後は、「bnb+ 顔パス」とロボホンを連携し、新たな接客スタイルの構築を目指します。

【「ロボホン」について (<https://robohon.com/>)】

ロボホンは、シャープ株式会社とロボットクリエイターの高橋智隆氏（株式会社ロボ・ガレージ 代表取締役）が共同で開発した会話のできるモバイル型ロボットです。身長 約19.8cmの小型サイズで、身振り手振りを交えて会話したり、歌ったりすることができます。

● 「ロボホン」「Robohon」はシャープ株式会社の登録商標です。